

心理学理論と心理的支援

問題 8 知覚に関する次の記述のうち、大きさの恒常性の事例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 形と大きさが同じ図形は、空間内でまとまっているように知覚される。
- 2 電光掲示板で表示されている絵や文字が動いて、大きさが変化して見える。
- 3 同じ人物が遠くにいる場合と近くにいる場合とでは、距離の違いほどに人の大きさが違って見えない。
- 4 線遠近法を使った絵画では、奥行きを感じることで書かれている物の大きさの違いが知覚される。
- 5 月を見ると、建物の上など低い位置にあるときは、天空高くにあるときよりも大きく見える。

問題 9 次の記述のうち、オペラント条件づけの事例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 電車に乗っているときに事故にあっけし、それ以降電車に乗るのが怖くなってしまった。
- 2 以前に食べたときに体調が悪くなった食品を見ただけで、気分が悪くなってしまった。
- 3 犬にベルの音を聞かせながら食事を与えていると、ベルの音だけで唾液が分泌するようになった。
- 4 人に迷惑をかけるいたずらをした子どもを叱ったら、その行動をしなくなった。
- 5 病院で受けた注射で痛い経験をした子どもが、予防接種のときに医師の白衣を見ただけで怖くなって泣き出した。

問題 10 記憶に関する次の記述のうち、ワーキングメモリー(作動記憶)について、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自転車の運転など、一連の動作に関する記憶である。
- 2 休みの日に外出したなど、個人の経験に関する記憶である。
- 3 カラスは鳥であるなど、一般的な知識に関する記憶である。
- 4 感覚器が受け取った情報を、長期間そのまま保持する記憶である。
- 5 暗算をするときなど、入力された情報とその処理に関する一時的な記憶である。

問題 11 職場でうまく適応できない原因に関する相談者の次の発言のうち、ワイナー(Weiner, B.)による原因帰属の理論に基づき、安定し、かつ外的な原因による例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自分の能力不足が原因だと思います。
- 2 最近の体調不良が原因です。
- 3 業務内容が難しかったことが原因です。
- 4 たまたま運が悪かったのが原因です。
- 5 自分の努力不足が原因だと感じています。

問題 12 心的外傷後ストレス障害(P T S D)の症状に関する次の記述のうち、回避症状の事例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 ささいな事でもひどく驚いてしまうようになった。
- 2 事故が起きたのは全て自分のせいだと考えてしまう。
- 3 つらかった出来事を急に思い出すことがある。
- 4 交通事故にあった場所を通らないようにして通勤している。
- 5 大声を聞くと虐待されていたことを思い出し苦しくなる。

問題 13 次のうち、小学校就学前の5歳児を対象とできる心理検査として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 矢田部ギルフォード(YG)性格検査
- 2 田中ビネー知能検査V
- 3 ミネソタ多面人格目録(MMPI)
- 4 文章完成法テスト(SCT)
- 5 WAIS-IV

問題 14 クライアント中心療法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 クライアントの話を非指示的に傾聴していく。
- 2 解決に焦点をあわせ、クライアントの強みを発展させる。
- 3 クライアントの家族関係を変容しようとする。
- 4 クライアントの意識を無意識化していく。
- 5 クライアントの認知や行動に焦点を当てていく。